

胃がんの 早期発見・治療へ

山岡光広議員が提案

胃がんの早期発見へ、住民健診でも「バリウムによる胃透視検査から胃カメラ検査に移行を」と山岡光広議員が提案。市は「検討」を約束しました。

バリウム胃透視 検診から 胃カメラ 検診へ移行を

「検討する」と約束



血液採取によるABC リスク検査とセットで

血液検査により、ピロリ菌感染の有無を確認するABC検査。胃がんのリスクをABCDに分類するもの。

山岡議員は再質問で「血液によるABC検査でピロリ菌の有無を確認するリスク検査と併用すれば、自治体の負担も少なくなる」と提案しました。

山岡議員は「加齢とともに癌のリスクは高まる。2014年のがん死亡者数は、20年前の約2倍というデータもあり、癌による死亡をなくすためには、早期発見・早期治療が欠かせない」として、特に胃がん検査の見直しを求めました。

現在は、バリウムによる胃透視が主流ですが、要検査となった場合、再検査ではカメラによる検診を受けなければなりません。また胃透視による放射線被曝を受けるリスクも問題になっていきます。山岡議員は、「市が行う住民検診でもバリウムによる胃透視検診からカメラ検診に切り替えてはどうか」と提案しました。

これに対して健康福祉部長は「胃カメラ検査が胃がんの検診として有効と調査・研究のもと、平成28年4月から国の方針で、バリウム検査、胃カメラいずれかを実施することとなった。所要時間や検査手順、経済的見地などを考慮して医師会等と検討を行いたい」と答弁されました。

2017年12月議会

山岡光広議員が一般質問

より便利なコミバスへ改善求める

問 甲南・甲賀地域から甲賀病院行のコミバス直通便を。

市長 JRとバスの乗り継ぎにご理解とご協力を。

問 10月から導入された「コミタク」の利用実績は。バス停の増設は。甲南環状線で森尻・宝木から貴生川行を。

総政部長 10月は1,101人、11月は1,195人が利用。コミタクバス停は市内で71カ所増設。甲南環状線の運行ルートについては検討と調整をしていく。

問 相次ぐ入札不調で着工が遅れている近江土山駅の改修を早期に実施するべき。

建設部長 早期着工へ最善の取り組みをすすめる。

問 以前に要望したコミバスにドライブレコーダーを設置すること、またバスの料金管理システムを毎日管理にあらためることについてはどうか。

建設部長 現在38台のコミバス中、17台に設置している。入金は毎日点検するよう改善している。

山岡議員は、市議選で寄せられた要求やアンケート



トをふまえて提出した予算要望を実現するよう求めるとともに、市が示した「新年度予算の基本方針」に沿いながら、特に市長公約とのかかわりで、「10万人都市」をめざす人口動態、「新たな財源の確保」でふるさと納税（寄付金）の実態、合併特例債事業のあり方、「行政のスリム化」などについて基本姿勢と新年度予算の具体化について質問しました。

日本共産党の山岡光広議員は一般質問の中で、①新年度予算編成について、②より便利なコミバスへ（1）甲南・甲賀地域から甲賀病院行の直通便を（2）コミタクのエリア拡大とバス増設、（3）コミバスのダイヤとバス停改善、③バリウム検診から胃カメラ検診へ、④一級河川砂川の廃川対策について、⑤ため池決壊とその対策について、の5項目で質問しました。



山ちゃんの一週間

●…15日(金)は、早朝甲賀駅頭宣伝、その後集金、議会実務等。●…16日(土)は、13時半から東近江市で滋賀4区の会講演会。●17日(日)は、議会準備実務等、集金、19時から草津で会議。●…18日(月)は、早朝赤旗配達、9時から17時過ぎまで厚生文教常任委員会。友人の訃報で悔やみに。●…19日(火)は、議会実務等、13時から議員団会議、その後集金、17時からお通夜に参列。●…20日(水)は、終日葬儀・告別式のお手伝い。●…21日(木)は、ニュース作成、集金等を中心に。



やまおかみつひろ

山岡光広

市議会議員 活動報告

2017年12月24日
第688号

日本共産党

0748-86-2985 Fax0748-86-0415

yama729@maia.eonet.ne.jp <http://www.facebook.com/mituhiro.yamaoka>

このニュースは、毎週発行しています。fbでもご覧いただけます。また毎週金曜日早朝、甲南・寺庄・甲賀の各駅をまわって配布しています。